

国立科学博物館の展示施設が東京・上野にありますが、研究 施設と標本収蔵施設がつくば市にあることをご存じですか? 「科博オープンラボ」は、国立科学博物館 筑波地区(筑波研 究施設、筑波実験植物園)で行われている研究活動の内容を 皆さんに広く知っていただくために、普段公開していない研 究スペースを年一回特別に公開して開催する企画です!





参加費 無料

国立科学博物館筑波地区

国立科学博物館には、自然史と科学 技術史の研究機関として、動物・植物 ・地学・人類・理工学の5つの研究部 があり、研究を進めるための3つの研 究センターおよび一般公開も行ってい る筑波実験植物園があります。そして 400万点を超える貴重な標本・資料が 収められた収蔵施設があります。博物 館ならではの研究・学習支援活動を活 発に進めています。





それぞれの研究部の内容につ いて知ることが出来る様々な 企画です。研究員と楽しもう



地学

・マグマを作って遊ぼう! ・化石のレプリカを作ろう!





植物 研究部





植物研究部棟企画

- ・植物博士と話そう!・海藻押し葉体験!







・昆虫などの 標本展示

※掲載写真は、昨年度までに開催したイ

お問合せ 国立科学博物館 研究推進・管理課 「オープンラボ担当」宛

電話番号:029-853-8901 メールアドレス outreach@kahaku.go.ip

イベントその5

えペシャルトーク&パネル展

調査研究や博物館活動の話を聞くことが 出来るトークイベントです。パネル展示 もありますので、じっくりご覧ください。

「どんな研究をしているの?」

どんな場所に出かけて、どんな活動をして いるの? 5人の研究員が特別にトークします



イベントその6

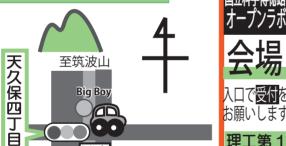
4/21

は特別に 入園料が 無料です。 植物園をじっくり

園内で新企画「鳥の生態調査の見学」 も開催いたします。



会場へのアクセス



〇 筑波技術 大学 歩道橋 《バス停》 「筑波技術大学前」 入口



《バス停》

「筑波実験植物園前」

《バス停》

(つくば植物園)

※駐車場あり (100 台程度) ※食堂 なし

資料棟

研究部棟

植物

総合

※団体見学は 要事前連絡

植物園もスペシャルイベント!

植物多様性を知る・守る・伝える

<u>Tsukub</u>a Botanical Garden





国立科学博物館の施設のひとつ。東京ド ームの約3個分の敷地に、日本を代表す る植物や世界の植物をおよそ3000種類 公開中。 4つの温室では熱帯や乾燥地の 気候と植生を体感できます。

オープンラボ特別企画

植物園バックヤードツアー 手話で植物園案内









「さくらそう展」4/20-29

江戸時代から作出された100以上のさくらそう品種を 伝統的な「桜草花壇」とあわせて展示します。さらに サクラソウの保全は、植物の保全研究において最先端 の事例の1つです。さまざまな研究の成果と、サクラ ソウの自生地を再生するプロジェクトについて、わか りやすく展示します。

「利用案内」

開園時間 9:00~16:30 (入園は 16:00 まで) 通常の入園料については下記に問合せください。

お問合せTEL: 029 - 851 - 5159

〈アクセス〉

- ▶つくばエクスプレス「つくば」駅下車、つくばセンターバスターミナルから路線バス ①「つくばテクノパーク大穂」(5番乗り場)で「筑波実験植物園前」下車徒歩2分 ②「筑波大学循環(左回り)」(6番乗り場)で「天久保二丁目」下車徒歩8分
- 常磐自動車道 桜土浦 I. C から大角豆交差点右折 筑波山方面へ約8 k m

国立科学博物館 筑波地区



《》《国立科学博物館

〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1

TEL(代表):029-853-8901

国立科学博物館 研究部 HP http://www.kahaku.go.jp/research/index.html 筑波実験植物園HP http://www.tbg.kahaku.go.jp/